



西新潟中央病院

# NST NEWS 第8号

NST: Nutrition Support Team

発行日：2014年5月13日

担当：NST委員会

編集：栄養管理室

連絡先：内線 1303

## NSTミニレクチャー 第6回 ～経管栄養と下痢の話～

月に1度の栄養の勉強、NSTミニレクチャーのコーナーです。  
第6回は経管栄養と下痢のお話です。



### Q. 下痢の原因は？

**A. 様々な原因がありますが、投与速度が速すぎることが原因として最も多いと言われています。**  
特に経管栄養の開始時は注入速度を20～30ml/時で開始し、1週間程度で目標量に到達するように徐々に速度を上げていくことが重要です。また投与速度が100ml/時を超えると下痢を起こしやすいと言われています。

#### ・その他下痢の原因と対策

原因	対策
冷たい栄養剤の投与	室温に戻してから投与する
脂質の多い栄養剤の投与	栄養剤の変更
細菌汚染	栄養剤や用具の清潔な管理 バッグタイプの栄養剤の使用
腸の消化吸収障害	成分栄養剤への変更又は経管栄養の中止

### Q. 抗生剤と下痢は関係する？

**A. 抗生剤を長期にわたって使用したり、併用して使ったりすると下痢が起こることがあります。**  
抗生剤は腸内の善玉菌も殺してしまうため、悪玉菌（CD）の比率が増加します（**菌交代現象**）。  
悪玉菌の増加は**偽膜性腸炎**を引き起こし、栄養剤非関連性の下痢を起こす場合があります。  
偽膜性腸炎は、便のCDトキシン検査を行うことで発見することができます。

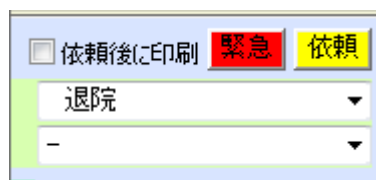
（文責：栄養管理室 澤田周矢）

## 食事オーダー 一口メモ

Q・退院した人の食事が上がってくるんだけど？

**A・食事画面での退院入力がされていないと、食事が出続けてしまいます。**

患者さんが退院されたら、食事の退院も忘れずをお願いします。



## NST研修のお知らせ（5/20～6/17）

5月20日（火）より当院において、NST専門療法士教育研修が開催されます。

今回は院外より11名、院内より3名が参加予定です。研修生が病棟にお邪魔しますので、ご協力よろしくお願いいたします。